

第12回 JCN現地会議 in 宮城  
～4年間を振り返り地域県域の支援体制を再構築する～

# 「いしのまき支援連絡会」

～民間支援団体のプラットフォームとしての取り組みについて～

社会福祉法人石巻市社会福祉協議会  
復興支援課 主幹 平塚 信一郎

# いしのまき支援連絡会の経緯

## 石巻仮設サロン支援連絡会

平成23年8月～平成25年3月

主催：石巻災害復興支援協議会（みらいサポート石巻）



## 石巻仮設支援連絡会

平成25年5月～平成26年3月

主催：みらいサポート石巻 石巻市社会福祉協議会



## いしのまき支援連絡会

平成26年4月～平成27年10月現在

主体：石巻市社会福祉協議会 運営：幹事会

# 石巻仮設サロン支援連絡会

東日本大震災後、石巻市災害ボランティアセンターの連携先であった「石巻災害復興支援協議会」の分科会の1つであり、仮設住宅入居者への支援活動を実施又は予定している団体にて構成される。

第1回 平成23年8月10日

出席団体 14団体

主な内容

石巻市

⇒仮設住宅の現状（整備戸数及び世帯数等）

社会福祉協議会

⇒仮設住宅支援の枠組み（訪問支援事業、サロン事業）

参加団体

⇒仮設支援の予定及び実績について



# 石巻仮設支援連絡会

「仮設サロン支援連絡会」終了に伴い、その内容を引き継ぎ、任意参加型として開催。

今後の仮設住宅への支援活動及び、「よりそい・つながり・地元主体・活性化」をキーワードに「地域の担い手へいかに引き継いでいくか」をテーマに実施

第1回 平成25年5月9日

出席団体 11団体

主な内容

登録団体紹介シートの説明と 記入依頼

各団体の25年度活動方針共有

＜活動方針 PartI＞

活動方針についてグループ討論



# いしのまき支援連絡会

## 趣旨

石巻地域で被災者支援のために活動しているボランティア・NPOなどの団体が参加し、各団体の活動状況・事業周知などの情報提供や、復興支援に関わる勉強会などを実施し、支援の方向性や相互協力・関係性の構築を目的とする。

主体	石巻市社会福祉協議会
運営	幹事会（連絡会参加団体より有志）
対象	ボランティア・NPOなどの団体（参加は任意）
開催	毎月第2火曜日 17：30～（定例開催）
内容	幹事会により随時協議（定例開催）

# 幹事会での内容協議

## 幹事会参加団体

・（公社）みらいサポート石巻  
会福祉協会

・（公社）日本医療社

・（一社）キャンナス東北  
進会

・石巻仮設住宅自治連合推

・ワタママスマイル  
プ

・（特活）ヒューマン

・包括ケアセンター（石巻市）

・社協（復興支援課・ボランティアセンター）

※任意参加であるが、上記団体は継続的に参

◆協議内容により市関係課及び関係機関が参加



開催日 毎月第4木曜 18:00～（定例開催）

内容 連絡会の内容及び進行・まとめ方などを協議

・情報提供 ・勉強会 ・ワークショップ ・

交流会 等



# 取り組み紹介



情報提供



勉強会



ワークショップ



交流会

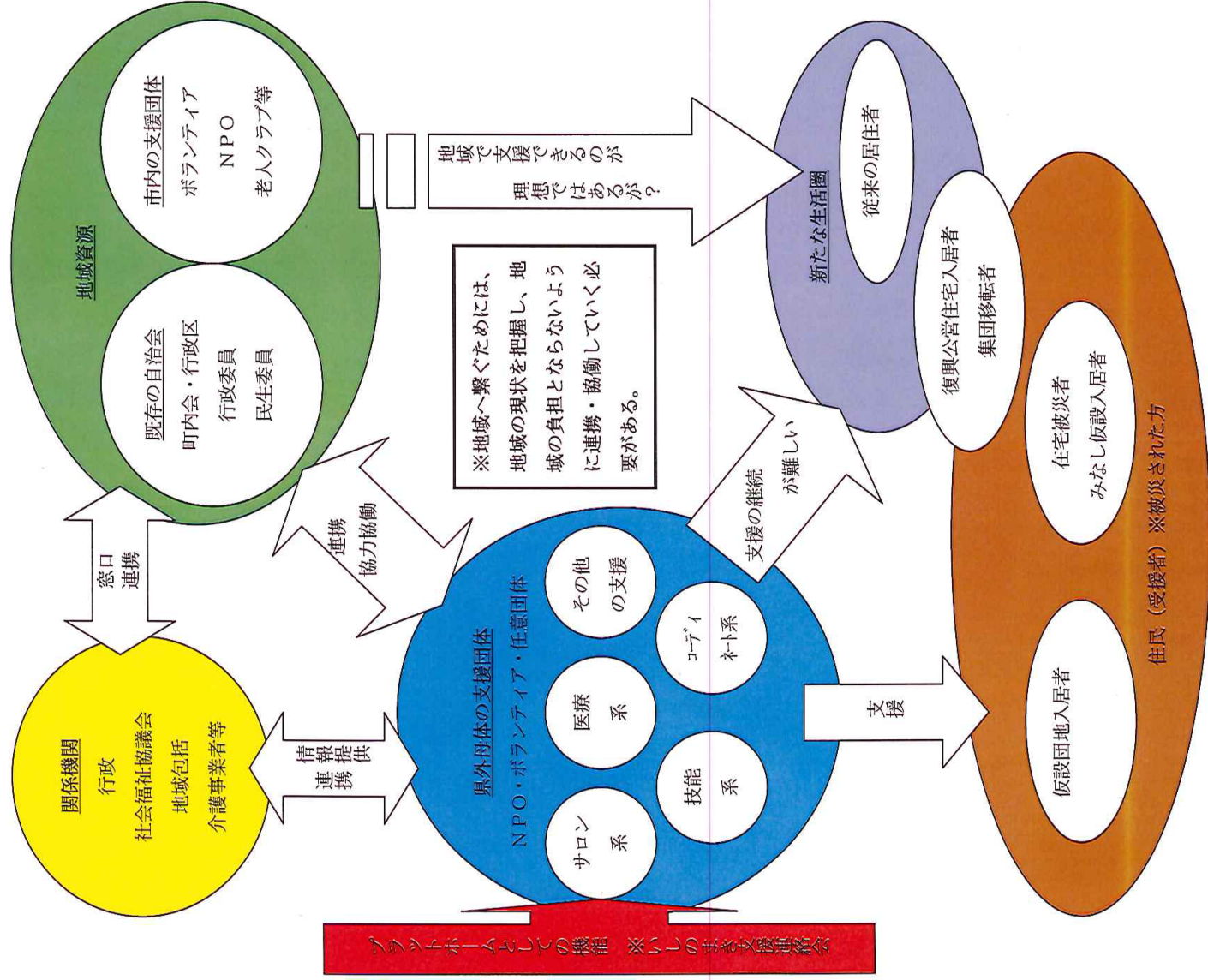
与具提供：公益社団法人みらいサポート  
石巻

# 平成26年度の内容

開催日	テーマ	内容	協力団体等
平成26年4月10日	地域包括ケアシステムについて	・概要説明	包括ケアセンター（市）
5月8日	復興支援事業の取り組みについて	・概要説明 ・情報交換	社協：地域福祉コーディネーター、エリア主任
6月12日	地域包括支援センターの役割及び現状について	・概要説明	北上地域包括支援センター
7月10日	仮設住宅団地情報の活用方法を考える	・情報提供 ・ワークショップ	
8月21日	地域づくりコーディネート事業について	・概要説明 ・事業説明	地域協働課（市） 事業採択団体（6団体）
9月11日	※豪雨により中止		
10月9日	身近な相談者について	・ワークショップ	ファシリテーター：連絡会幹事団体
11月13日	復興公営住宅についての勉強会	・情報提供	地域協働課（市）
12月11日	地域支援に係る情報交換	・情報交換	社協：地域福祉コーディネーター、エリア主任
平成27年1月16日 ※第3週	地域づくりコーディネート事業について（中間報告）	・事業説明	地域協働課（市） 事業採択団体（6団体）
2月12日	地元支援団体との交流会	・交流会	ボランティアセンター登録団体
3月12日	本年度の振り返りと新年度の取	・ワークショップ	



# 「支援を地域へ繋ぐ」相関図



# まとめとし て

現在インフォーマル支援を担っていたNPO等の団体は、出口調整など活動の転換時期に入っており、スキル・ノウハウを地域に繋げたい意向があっても、被災し疲弊した地域には担い手の確保も難しいのがあります。

新しく再建される地域には、新旧住民が融和し、地域で支え合う関係づくりが求められ、住民が主体的に活動するにはまだ支援が必要です。

お互いの活動や行政の取り組みを理解し、活動の方向性を共有できるよう、この自由なプラットフォームを継続したいと考えております。

